

先週のマーケット動向(4月10日～4月14日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,316.5	1,327.0	1,294.7	1,298.9	▲17.8
JPY/KRW	9.9381	9.9796	9.7825	9.8038	▲0.180
KOSPI	2,491.68	2,581.74	2,490.17	2,571.49	+81.08

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落した。10日のドル/ウォン相場は 1,316.5 ウォンでオープン。前週末の米雇用統計の結果から 5 月 FOMC での利上げ期待が上昇し、ドル/ウォンは底堅い推移を見せた。11日のBOK会合では金利据え置きが決定されたものの、市場予想通りの内容に値幅は限定的だった。12日は韓国域外への配当金送金から底堅い推移が続き、週高値の 1327.0 まで上昇した。一方 13日には韓国中銀と国民年金公団の通貨スワップ締結合意の発表や当局による為替介入とみられる取引によりドル/ウォンは急落。14日は前日夜間の米 3 月 PPI を受けインフレ減速や利上げ終了が意識され、週安値の 1,294.7 まで下落。結局、ドル/ウォンは先週対比 17.8 ウォン下落した 1,298.9 ウォンにてクローズ。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは底堅い展開を予想する。米インフレ動向を巡り、先週末に米シシガン大が発表した1年先のインフレ期待は4.6%と約2年ぶりの大幅な上昇をみせた。5月FOMCでの米利上げに対する織り込みが進み、先週末は米ドルが幅広く買われた。一方でウォン相場については、政府と年金公団による大口の通貨スワップや為替介入と見られる動きに週後半にかけて上昇。ウォン安へのけん制も働いていることから、今週のドル/ウォン相場は底堅く推移も上値は限定的になると想定する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1290 ~ 1320	9.65 ~ 9.95	132.0 ~ 135.0

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 17日(月) 米 4月 NY連銀製造業指数
- 18日(火) 米 3月 住宅着工件数
 - 中 3月 小売売上高
 - 中 3月 鉱工業生産
 - 中 1Q GDP
- 19日(水) 日 2月 鉱工業指数 確報値
 - 欧 3月 CPI 確報値
- 20日(木) 米 4月 失業保険新規申請者数
 - 欧 4月 消費者信頼感指数 速報値
 - 米 3月 中古住宅販売件数
 - 日 3月 貿易統計
- 21日(金) 米 4月 サービス業PMI 速報値
 - 欧 4月 サービス業PMI 速報値
 - 米 4月 製造業PMI 速報値
 - 日 3月 CPI
 - 欧 4月 製造業PMI 速報値